

# 用瀬アルプス

用瀬町(三角山・おおなる山・洗足山)  
智頭町(牛臥山・海上山)

## 登山マップ



### 登山者のルール

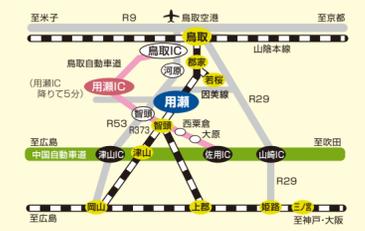
- 登山計画を立て家族や知人に伝え、登山届を提出しましょう。
- 基本的には登りの方優先で道をゆずりましょう。
- 山野草や樹木など植物は絶対に採らないでください。
- たき火・タバコのポイ捨ては絶対にしないでください。
- ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- 美しい自然を保つよう、みんなで心掛けましょう。

登山者の心得として登山届を提出しましょう。  
用瀬アルプス登山届出所は次の箇所です。

- 用瀬町総合支所玄関
- 金屋登山口
- 鳥居野登山口



### 用瀬町までの交通案内



- JRで**
- 京阪神方面から
    - 大阪駅—智頭駅……………約2時間
    - (特急スーパーいなほ)
    - 智頭駅—用瀬駅……………約16分
    - (因美線)
  - 岡山方面から
    - 岡山駅—智頭駅……………1時間20分
    - (特急スーパーいなほ)
    - 智頭駅—用瀬駅……………約16分
    - (因美線)
- バスで**
- 大阪梅田—鳥取駅(日本交通特急)…………2時間30分
- 自動車**
- 大阪より
    - 中国自動車道佐用JC 経由用瀬IC 2時間30分
    - 鳥取自動車道
  - 岡山より
    - 岡山自動車道 経由用瀬IC 2時間30分
    - 中国自動車道津山JC
- 飛行機**
- 東京—鳥取……………1時間10分
  - 鳥取—因美線用瀬駅……………約30分
  - (因美線)



### 用瀬町エコツーリズム連絡会

[事務局] 鳥取市用瀬町総合支所 産業建設課内  
〒689-1201 鳥取県鳥取市用瀬町用瀬832  
TEL 0858-87-3786

## 周辺の史跡・名所

### map 1 景石城跡 かげいしじょうせき



景石城は、数十メートルの断崖を城壁の一部に取り入れるなど、地形をたくみに利用した山城です。興国元年(1340年)より前に地元の武士たちによって造られたものと言われています。天正8年(1580年)、秀吉が鳥取城攻略に際してこの城を落とし、織田兵部大輔に3000石を与え守らせました。以来20年城主として、城下町としての用瀬が整えられました。織田氏は、慶長5年(1600年)関ヶ原の戦いで西軍に味方したため城を追われ、代わって山崎左馬介が城主となりましたが、元和元年(1615年)一国一城断城禁止令により、景石城は廃城となりました。

### map 7 洗足山(一等三角点) せんぞくさん



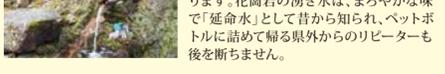
洗足山の名前は、弘法大師が諸国巡礼の途中、用瀬に立ち寄った際、道に迷われ、立派な大きな滝につきあたり、その場を祈りの場所として定め、自らも滝で水浴びされ、不動明王を祀られたことに由来しています。またその一方で、鬼の住む山という伝説もある山です。標高743mで一等三角点を有し、天候の良いときは山頂から日本海まで一望することができます。近年、登山愛好家の間で人気が高まっています。樹木の葉が落葉し、空気がよく澄んだ秋の眺望は、とても素晴らしいといわれています。

### map 8 洗足山(最高点)



「赤波川」上流の花崗岩地帯が、長い間に水の流れてによって回転する変成岩の礫(れき)の研磨作用を受けてできた丸みを帯びたくぼみで特徴的な岩が、1.2kmにわたり、30種類以上分布しています。形状により、「鬼の井戸場」、「鬼の風呂釜」など昔、洗足山に住んでいたといわれる鬼に因んだ名前や伝説が観光客の興味を惹きつけています。

### map 23 洗足山の湧水 せんぞくさんのゆうすい



おう穴群の上流部にある泉の清水は鳥取県の名水に選ばれています。洗足山に住んでいた鬼が、人目をしのび、この水を飲んで八上姫に逢いに行ったという伝説があります。花崗岩の湧き水は、まろやかな味で「延命水」として昔から知られ、ペットボトルに詰めて帰る県外からのリピーターも後を断ちません。

### map 20 日本の原風景 板井原集落 いたいばらしゅうらく



昭和30年代の日本の原風景が今も残る集落です。伝統的建造物群保存地区にも選ばれています。(写真は谷村家)

### map 2 女人堂 にょにんどう



三角山神社は、戦前は女人禁制の神社でした。そのため、女性が参拝できるのはこの位置までで、この社殿を「女人堂」と呼んでいます。この付近には参拝者が身を清めた「こり場」、奉納相撲を行う「角力場」があります。

### map 5 鬼ヶ吼 おにがたわ



用瀬アルプスの最も低い鞍部で、洗足展望台からは約180m急降しています。春には、石楠花や岩うちわの可憐な花を見ることが出来ます。

### map 24 カヌー水辺公園 カヌーみずべこうえん



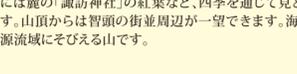
千代川沿いの運動公園です。カヌーの講習があり、初心者でもカヌーを楽しむことができます。その他キャンプ場やスポーツ施設、レジャー施設等も充実しています。毎年開催される「川遊びフェスティバル」には、子どもから大人まで多くの参加者で賑わいます。

### map 15 牛臥山 うしふせやま



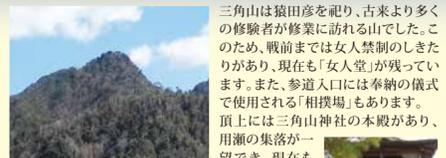
牛臥山は、秘境の町の裏にそびえる山で、牛が寝そべった形に似ていることから「牛臥山」と名付けられました。春には山頂付近のさくらの開花、秋には麓の「諏訪神社」の紅葉など、四季を通じて見どころがたくさんあります。山頂からは智頭の街並周辺が一望できます。海上山は、赤波川のほぼ源流域にそびえる山です。

### map 16 海上山 かいじょうさん



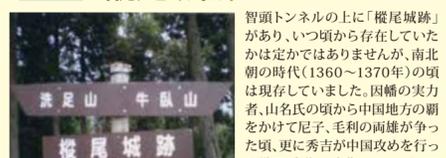
海上山の最高地点(800m)で眺望が良く、洗足山、鳴瀧山や那岐山を見ることが出来ます。

### map 3 三角山(三角山神社本殿) みすみやま



三角山は猿田彦を祀り、古来より多くの修験者が修業に訪れる山でした。このため、戦前までは女人禁制のしきたりがあり、現在も「女人堂」が残っています。また、参道入口には奉納の儀式で使用される「相撲場」もあります。頂上には三角山神社の本殿があり、用瀬の集落が一望でき、現在も多くの方が参詣しています。

### map 10 樅尾城跡 もみおじょうせき

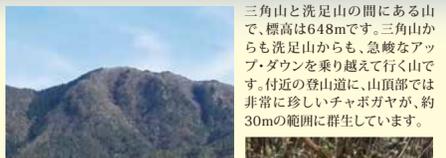


智頭トンネルの上に「樅尾城跡」があり、いつ頃から存在していたかは定かではありませんが、南北朝の時代(1360～1370年)の頃は現存していました。因幡の実力者、山名氏の頃から中国地方の覇をかけて足利、毛利の両雄が争った頃、更に秀吉が中国攻めを行った戦国時代の末期にかけて、因幡の中心鳥取城を守る情報伝達、前線基地として重要な役割を担っていました。

### 展望台

- map 6 洗足展望台 せんぞくてんぼうだい
- map 11 樅尾展望台 もみおてんぼうだい
- map 17 海上山展望台 かいじょうさんてんぼうだい
- map 19 浅見尾根展望台 あさみおねてんぼうだい

### map 4 おおなる山 おおなるさん



三角山と洗足山の間にある山で、標高は648mです。三角山からも洗足山からも、急峻なアップ・ダウンを乗り越えて行く山です。付近の登山道に、山頂部では非常に珍しいチャボガヤが、約30mの範囲に群生しています。

### map 13 狼煙場 のろしば



樅尾城跡から尾根に沿って約300m程東へ行ったところに位置します。この「狼煙場」から北を見れば、山と山との間に眺望が開け、久松山の鳥取城が見渡せ、さらに日本海まで望見できます。山陽方面からの敵の来攻に際して、いち早く察知して狼煙を上げたものと思われる。

### 峠の地蔵

- 歩くしか交通手段のなかった時代に、交通(峠)の要所には、お地蔵さんを配置して、行き来した人々の安全をお守りしたのと思われま。登山道には4カ所あり(板井原～川中)、(板井原～中島)、(上板井原～智頭)、(上板井原～西野)、その時代をしのぶことができます。さらに、上板井原～杉森にもあります。
- map 9 板井原～川中
  - map 12 板井原～中島
  - map 14 上板井原～智頭
  - map 18 上板井原～西野
  - map 21 上板井原～杉森

## 登山口

- map T-1 愛宕山公園登山口 (駐車場)用瀬町総合支所
- map T-2 景石城跡登山口 (駐車場)用瀬町総合支所
- map T-3 三角山登山口 (駐車場)用瀬町総合支所
- map T-4 一の谷公園登山口 (駐車場)用瀬町総合支所
- map T-5 金屋登山口 (駐車場)社地区公民館
- map T-6 鳥居野登山口 (駐車場)社地区公民館
- map T-12 牛臥山登山口 (駐車場)牛臥山登山口広場
- map T-11 智頭頂牛臥山登山口 (駐車場)智頭宿駐車場
- map T-14 浅見尾根登山口 (駐車場)上板井原駐車場
- map T-13 海上山登山口 (駐車場)上板井原駐車場
- map T-10 古峠登山口 (駐車場)上板井原駐車場
- map T-9 フォレストリア用瀬登山口 (駐車場)上板井原駐車場
- map T-8 板井原登山口 (駐車場)板井原広場
- map T-7 赤波川溪谷おう穴登山口 (駐車場)赤波川溪谷おう穴広場

## 周辺の催し物

- もちがせの流しびな 【毎年旧暦の3月3日】  
もちがせの流しびなは、旧暦の3月3日、男女一対の紙雛を棧橋にのせ、菱餅や桃の小枝を添えて、災厄を託して千代川に流します。無病息災で一年幸せに生活できますよう願う情緒豊かな民俗行事です。  
【お問い合わせ先】もちがせ 流しびなの館 TEL 0858-87-3222
- 用瀬山系トレイル交流大会 【毎年4月第4日曜日】  
山登り・トレッキング大好きな人集まれ！体力に合わせたコースで、ミニトレイルからロングトレイルの交流を行います。  
【お問い合わせ先】用瀬町運動公園 TEL 0858-87-3332
- もちがせ流しびなマラニック大会 【毎年5月第3日曜日】  
流しびなの里もちがせで行われる、マラソンとピクニックを組み合わせた大会です。走っても良い、歩いても良い、思い思いの方法で楽しむことができます。  
【お問い合わせ先】鳥取市教育委員会用瀬町分室 TEL 0858-87-2288
- 用瀬川遊びフェスティバル 【毎年春分の日頃】  
用瀬町内の千代川をゴムボート(ラフト)で下ります。春の水が一番多い時期、千代川の急流でのラフティングはスリル満点です。  
【お問い合わせ先】鳥取市用瀬町総合支所地域振興課 TEL 0858-87-2111
- 桜カフェ フェスティバル 【毎年4月中旬】  
棧敷席や河川床に腰を下ろし、屋台の美味しいものを食べながら、智頭河畔の美しい桜並木を楽しみます。ステージではいろいろな踊りや催し物が行われます。  
【お問い合わせ先】智頭町観光協会 TEL 0858-76-8111
- 赤波川溪谷おう穴まつり 【毎年8月上旬】  
多種多様なおう穴が見られる美しい赤波川溪谷で、沢登りトレッキングや自然探索ウォーキング、ヤマメのつかみどり、バーベキューなどを楽しみます。  
【お問い合わせ先】大村地区公民館 TEL 0858-87-2884
- 洗足山登山会 【毎年10月中旬日曜日】  
秋真っ盛りの洗足山の健脚コースを楽しむ登山会です。下山の後、社地区公民館で千歳鍋(せんぞくなべ)をいただきます。  
【お問い合わせ先】社地区公民館 TEL 0858-87-3473
- ハイカラ市 【毎年11月上旬】  
大正浪漫のハイカラ着物を着た希望者が、レトロな趣のある智頭宿を行き交います。愛好家による昭和レトロカーのパレードも見応えのある、一日中楽しいイベントです。  
【お問い合わせ先】智頭町観光協会 TEL 0858-76-8111
- 雪祭り 【毎年2月上旬】  
宿場町の名残を止める智頭宿の町並みに、手作りの雪燈籠が並びます。幻想的な灯りの中、特産品やお土産の屋台を散策し、様々な展示物や音楽も楽しめるイベントです。  
【お問い合わせ先】智頭町観光協会 TEL 0858-76-8111
- 河原町あゆ祭 【毎年8月第1土曜日】  
「あゆの町」かわはらの夏の一大風物詩として定着しています。川下りレース、鮎のつかみ取り、ステージイベント、花火大会等、多彩な催し物で盛り上がります。  
【お問い合わせ先】鳥取市河原町総合支所産業建設課 TEL 0858-76-3115
- 来んさい! 見んさい! 踊りん祭!! 【毎年8月下旬】  
智頭町内や県外の踊り子が、町並みを踊り練り歩く「よさこい踊り」の祭りです。メイン会場では、みんなで踊る「総踊り」で盛り上がります。  
【お問い合わせ先】智頭町観光協会 TEL 0858-76-8111

## 駐車場

- map P-1 WC 用瀬町総合支所
- map P-2 WC 社地区公民館
- map P-3 赤波川溪谷おう穴 広場
- map P-4 板井原広場
- map P-6 牛臥山登山口 広場
- map P-8 WC 牛臥公園広場駐車場・登山口
- map P-5 WC 上板井原駐車場
- map P-7 WC 智頭宿駐車場